

【資料4】

学校適正配置のシミュレーション【西の原中学校区】(案)

項目	西の原小学校	原小学校	西の原中学校 ※牧の原小学校の一部の区域を含む。
①所在地	印西市西の原2-7	印西市原3-5	印西市西の原1-3
②開校年	平成6年	平成8年	平成6年
③普通教室保有数	総数27教室	総数46教室	総数24教室
④児童生徒数の推移	R4:627名→R10:822名 ※195名の増	R4:1,117名→R10:1,813名 ※696名の増	R4:628名→R10:1,219名 ※591名の増
⑤通常学級数の推移	R4:19学級→R10:26学級 ※7学級の増	R4:32学級→R10:55学級 ※23学級の増	R4:18学級→R10:34学級 ※16学級の増
⑥特別支援学級数の推移	R4:6学級→R10:8学級 ※2学級の増	R4:5学級→R10:7学級 ※2学級の増	R4:2学級→R10:4学級 ※2学級の増
⑦学校規模の推移	R4:適正規模→R10:大規模	R4:大規模→R10:大規模	R4:適正規模→R10:大規模
⑧通学区域 ※遠距離通学者は、 R4.5.1時点の在校生	・東西:約2.1km ・南北:約3.7m ・遠距離通学者:直線約1.2km 道路約1.4km	・東西:約3.0km ・南北:約3.5km ・遠距離通学者:直線約1.6km 道路約2.3km	・東西:約3.9km ・南北:約5.3km ・遠距離通学者:直線約1.8km 道路約2.3km
⑨スクールバスの運行	なし	なし	なし
⑩学区外就学の状況(出) ※各年5月1日現在 ※学区の児童生徒数は 4月1日現在	R4:35名/学区の児童数:662名 (割合:約5.3%) R3:58名、R2:57名 主な就学先:原小	R4:5名/学区の児童数:1,105名 (割合:約0.5%) R3:7名、R2:4名 主な就学先:西の原小、高花小	R4:40名/学区の生徒数:725名 (割合:約5.5%) R3:26名、R2:18名 主な就学先:滝野中
⑪学区外就学の状況(入) ※R4.5.1現在	6名 主な指定校:高花小、原小	33名 主な指定校:西の原小	23名 主な指定校:滝野中

<児童生徒数・学級数の推移>

学校名	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
西の原小学校	589	19	662	21	725	23	771	25	806	25	829	26	822	26
原小学校	1,086	32	1,275	39	1,401	42	1,532	46	1,674	51	1,752	53	1,813	55
西の原中学校	616	18	829	23	891	25	964	28	1,009	29	1,128	31	1,219	34

※児童生徒数及び学級数は、通常学級で整理している。

<西の原中学校区における学校適正配置シミュレーション（案）の考察>

実施方策	学校適正配置の組み合わせ	学校規模	施設受入面	特記事項
①通学区域の見直し				・通学区域の見直しを行っても、適正規模化するの は難しい。
②学校選択制の導入 (ブロック選択制)				・西の原中学校区内の小学校は、全て大規模校になる ため、ブロック選択制の導入はできない。
③学校選択制の導入 (特認校制)				・小規模校がないため、小規模特認校制度の導入はでき ない。
④学校選択制の導入 (特定地域選択制)				・西の原中学校区内の小学校は、全て大規模校になる ため、西の原中学校区内での特定地域選択制の導入は できないが、令和5年度から西の原小学校区から高花 小学校区への通学区域制度の弾力的な運用を実施。
⑤学校の統合	西の原小+原小	大規模	西の原小：× 原小：×	・学校規模が大規模になってしまう。 ・学校の統合に対応できる学校施設の増築場所を各学校 用地内で確保することが難しいため、学校の統合は できない。
⑥学校の統合	西の原小+原小 +西の原中 ⇒新 義務教育学校 (施設一体型)	・前期課程 →大規模	西の原小：× 原小：× 西の原中：×	
⑦学校の統合	西の原小+原小 +西の原中 ⇒新 義務教育学校 (施設分離型)	・後期課程 →大規模		

※施設受入面：○…受入学校の教室総数≥学校適正配置シミュレーション後のR10学級数+R10特別支援学級数

×…受入学校の教室総数<学校適正配置シミュレーション後のR10学級数+R10特別支援学級数

【参考】児童生徒数・学級数の推移（学校の統合後）

学校名	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
新 義務教育 学校(前期課程)	1,937	56	2,126	63	2,303	69	2,480	74	2,581	76	2,635	78
新 義務教育 学校(後期課程)	829	23	891	25	964	28	1,009	29	1,128	31	1,219	34
新 義務教育 学校(全体)	2,766	79	3,017	88	3,267	97	3,489	103	3,709	107	3,854	112

※児童生徒数及び学級数は、通常学級で整理している。

※R10 特別支援学級数：前期課程 15 学級・後期課程 4 学級